

図解 交通年鑑

(平成20年版)



鳥 取 県 警 察 本 部

目 次

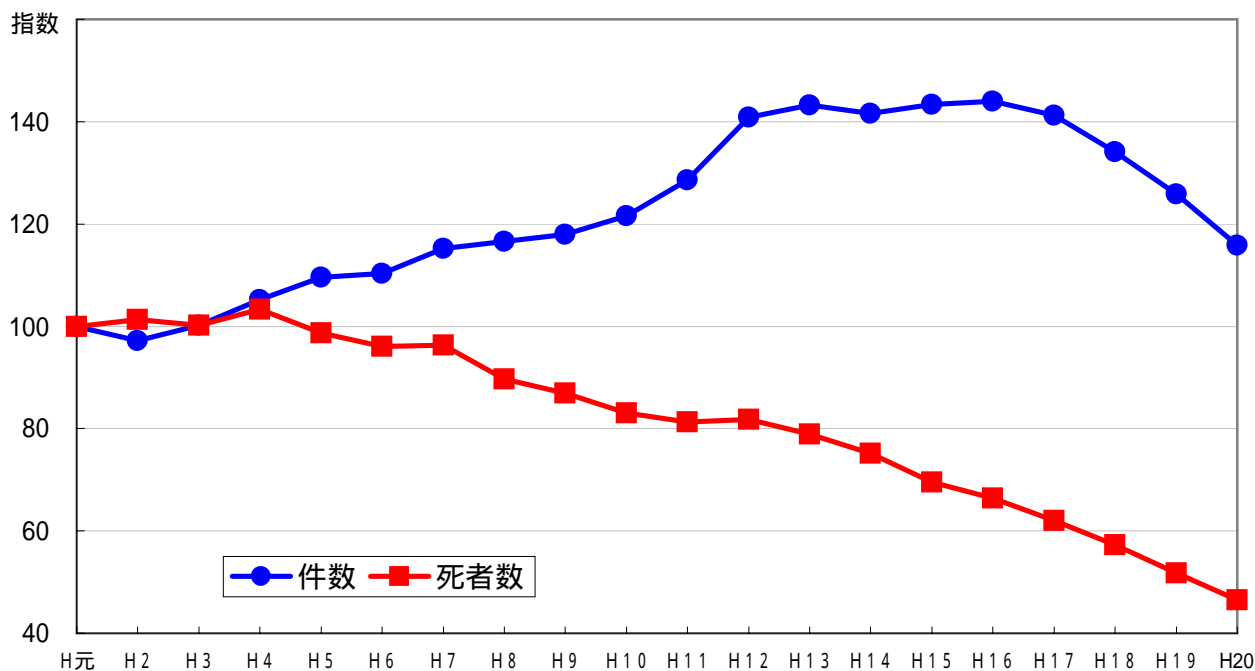
1	全国の交通事故	1
	(1) 全国の交通事故の推移	1
	(2) 都道府県別交通事故死者数	2
2	鳥取県の交通事故	3
	(1) 鳥取県の交通事故の推移	3
	(2) 市町村別発生状況及び人口1万人当たりの発生率	4
	(3) 月別発生状況	5
	(4) 曜日別発生状況	5
	(5) 時間別・昼夜別発生状況	6
	(6) 道路別発生状況	7
	(7) 事故類型別発生状況	7
	(8) 年齢層別死傷者数	8
	(9) 状態別死傷者数	8
3	子供の交通事故	9
	(1) 子供の交通事故の推移	9
	(2) 学齢別死傷者数	9
	(3) 状態別死傷者数	10
4	高齢者の交通事故	11
	(1) 高齢者の交通事故の推移	11
	(2) 状態別死傷者数	11
	(3) 男女別死傷者数	12
	(4) 高齢者(第1当)事故件数	12
5	歩行者の交通事故	13
	(1) 歩行者の交通事故の推移	13
	(2) 年齢層別死傷者数	13
	(3) 事故類型別死傷者数	14
	(4) 歩行者の違反別死傷者数	14
6	自転車の交通事故	15
	(1) 自転車の交通事故の推移	15
	(2) 年齢層別死傷者数	15
	(3) 事故類型別死傷者数	16
	(4) 自転車の違反別死傷者数	16
7	二輪車(自動二輪・原付)の交通事故	17
	(1) 二輪車の交通事故の推移	17
	(2) 年齢層別死傷者数(二輪車乗車中)	17
8	交通死亡事故発生状況	18
	(1) 年齢別・状態別死者数	18
	(2) 第1当事者の年齢層別・状態別件数	18
	(3) 第1当事者の状態別・違反別件数	19
	(4) 路線別・道路形状別件数	19

1 全国の交通事故

(1) 全国の交通事故の推移

全国の死者数は8年連続で減少し、昭和28年以来、54年振りに5千人台となった前年を更に下回った
また、交通事故件数、負傷者数も4年連続で減少した。

(注) 指数は、平成元年を100とする。



区分 年別	死者数	区分 年別	死者数	区分 年別	件数	死者数	負傷者数
昭和24年	3,790	昭和44年	16,257	H元	661,363	11,086	814,832
25	4,202	45	16,765	2	643,097	11,227	790,295
26	4,429	46	16,278	3	662,388	11,105	810,245
27	4,696	47	15,918	4	695,345	11,451	844,003
28	5,544	48	14,574	5	724,675	10,942	878,633
29	6,374	49	11,432	6	729,457	10,649	881,723
30	6,379	50	10,792	7	761,789	10,679	922,677
31	6,751	51	9,734	8	771,084	9,942	942,203
32	7,575	52	8,945	9	780,399	9,640	958,925
33	8,248	53	8,783	10	803,878	9,211	990,675
34	10,079	54	8,466	11	850,363	9,006	1,050,397
35	12,055	55	8,760	12	931,934	9,066	1,155,697
36	12,865	56	8,719	13	947,169	8,747	1,180,955
37	11,445	57	9,073	14	936,721	8,326	1,167,855
38	12,301	58	9,520	15	947,993	7,702	1,181,431
39	13,318	59	9,262	16	952,191	7,358	1,183,120
40	12,484	60	9,261	17	933,828	6,871	1,156,633
41	13,904	61	9,317	18	886,864	6,352	1,098,199
42	13,618	62	9,347	19	832,454	5,744	1,034,445
43	14,256	63	10,344	20	766,147	5,155	945,504

(2) 都道府県別交通事故死者数

都道府県	死者数	人口 当り	順位	車両台数 当り	順位	免許人口 当り	順位	道路実延長 当り	順位	走行台 [※] 当り	順位	
北海道	228	4.093	33	0.568	29	0.677	32	2.555	42	0.781	42	
東	青森	62	4.407	31	0.551	33	0.716	29	3.169	36	0.811	39
	岩手	69	5.059	26	0.597	23	0.819	21	2.094	47	0.800	41
	宮城	95	4.048	34	0.531	36	0.637	34	3.882	28	0.888	34
	秋田	61	5.442	19	0.652	17	0.875	14	2.587	41	0.814	38
北	山形	48	4.007	35	0.455	42	0.614	37	2.945	37	0.595	46
	福島	113	5.467	18	0.636	18	0.856	17	2.896	38	0.957	29
東京	218	1.709	47	0.407	44	0.297	47	9.120	2	1.270	4	
関	茨城	210	7.073	3	0.773	5	1.041	3	3.766	31	1.269	6
	栃木	129	6.405	6	0.693	8	0.935	8	5.253	15	1.134	13
	群馬	95	4.712	29	0.496	39	0.680	31	2.727	40	0.896	33
	埼玉	232	3.272	42	0.523	37	0.517	42	4.981	17	1.390	1
	千葉	213	3.493	40	0.543	35	0.549	40	5.354	13	1.270	4
	神奈川	189	2.128	46	0.397	45	0.348	46	7.517	3	1.332	3
	新潟	124	5.156	24	0.591	25	0.786	23	3.338	34	0.859	36
東	山梨	50	5.701	14	0.593	24	0.844	18	4.533	21	1.115	16
	長野	118	5.413	20	0.560	31	0.796	22	2.472	43	1.010	27
	静岡	210	5.525	17	0.654	16	0.825	20	5.736	8	1.385	2
	富山	58	5.244	23	0.610	20	0.782	26	4.255	26	0.901	32
中	石川	56	4.786	28	0.600	21	0.737	28	4.335	24	0.874	35
	福井	55	6.740	4	0.782	4	1.028	4	5.164	16	1.071	22
	岐阜	141	6.702	5	0.787	3	1.000	5	4.651	19	1.155	12
	愛知	276	3.750	38	0.511	38	0.567	39	5.587	9	1.106	19
	三重	110	5.864	11	0.658	13	0.879	13	4.457	23	1.010	27
近	滋賀	79	5.659	15	0.689	9	0.857	16	6.541	5	1.121	15
	京都	102	3.871	37	0.584	27	0.644	33	6.698	4	1.265	7
	大阪	198	2.247	45	0.426	43	0.395	45	10.423	1	1.167	11
畿	兵庫	199	3.561	39	0.556	32	0.583	38	5.549	11	1.074	21
	奈良	48	3.404	41	0.470	40	0.529	41	3.851	29	0.927	30
	和歌山	63	6.183	8	0.658	13	0.912	9	4.765	18	1.198	9
	鳥取	30	5.000	27	0.591	25	0.783	25	3.476	33	0.676	45
中	島根	42	5.746	13	0.687	10	0.904	10	2.337	45	0.811	39
	岡山	114	5.837	12	0.657	15	0.888	12	3.583	32	1.089	20
	広島	128	4.455	30	0.575	28	0.697	30	4.502	22	1.065	23
	山口	91	6.174	9	0.754	6	0.970	7	5.562	10	1.019	26
四	徳島	42	5.250	22	0.599	22	0.784	24	2.816	39	0.843	37
	香川	61	6.064	10	0.677	11	0.901	11	6.018	7	1.114	17
	愛媛	82	5.647	16	0.662	12	0.873	15	4.569	20	1.134	13
	高知	57	7.289	2	0.829	2	1.136	2	4.202	27	1.196	10
九	福岡	197	3.896	36	0.545	34	0.623	36	5.341	14	1.112	18
	佐賀	68	7.916	1	0.920	1	1.212	1	6.397	6	1.246	8
	長崎	40	2.753	44	0.365	47	0.466	44	2.231	46	0.593	47
	熊本	98	5.361	21	0.635	19	0.827	19	3.848	30	1.045	24
	大分	77	6.401	7	0.743	7	0.991	6	4.272	25	1.021	25
	宮崎	48	4.199	32	0.463	41	0.626	35	2.422	44	0.700	44
州	鹿児島	88	5.087	25	0.566	30	0.780	27	3.280	35	0.918	31
	沖縄	43	3.132	43	0.393	46	0.500	43	5.450	12	0.765	43
合計	5,155	4.035		0.566		0.641		4.293		1.048		

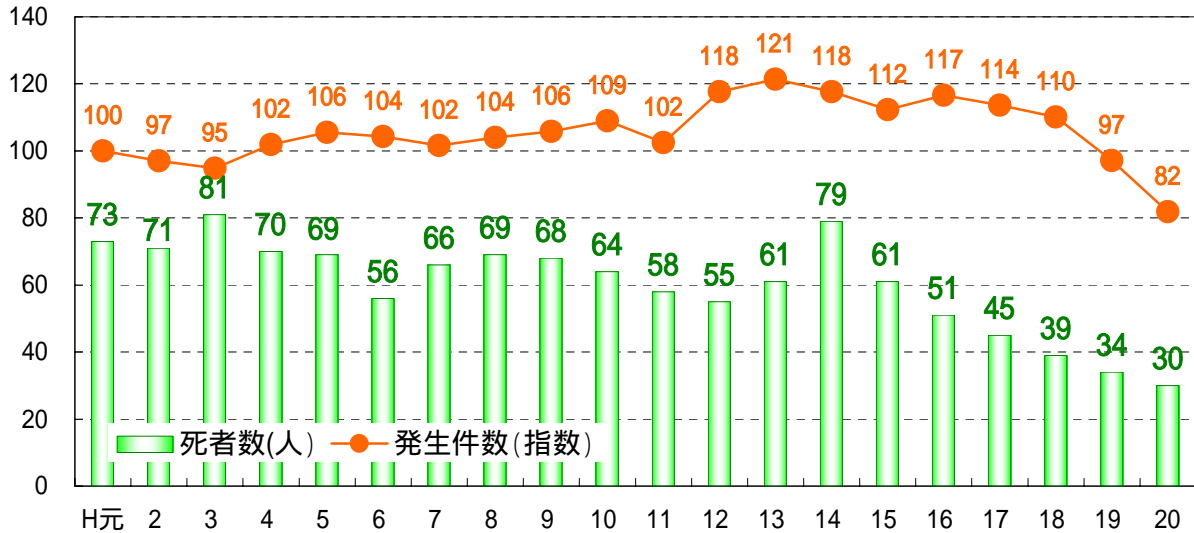
- 注1 「人口当り」は10万人当りの死者数で、算出の基礎となった人口は総務省の平成19年10月1日現在の推計人口である。
- 2 「車両台数当り」は1万台当りの死者数で、算出の基礎となった車両台数は平成20年10月末現在の国土交通省資料による。
- 3 車両台数に含まれている「原付台数」「小特」（ミニカーを含む。）は平成19年4月1日現在の総務省資料による。
- 4 「免許人口当り」は1万人当りの死者数で、算出の基礎となった免許人口は平成20年12月末現在である。
- 5 「道路延長当り」は1000km当りの死者数で、算出の基礎となった道路延長は平成19年4月1日現在の国土交通省資料による。
- 6 「走行台[※]当り」は1億走行台[※]当りの死者数で、平成17年道路交通センサスによる路線（一般道路計）の走行台[※]から算出。

2 鳥取県の交通事故

(1) 鳥取県の交通事故の推移

発生件数、負傷者数は4年連続して減少した。

死者数は6年連続減少し、昭和29年以来55年間で最少となった。



(注) 指数は、平成元年を100とする。

区分	死者数	区分	死者数	区分	件数	死者数	負傷者数
昭和24年	9	昭和44年	112	H元	2,613	73	3,176
25	18	45	117	2	2,535	71	3,115
26	24	46	134	3	2,477	81	2,980
27	31	47	120	4	2,663	70	3,123
28	21	48	109	5	2,757	69	3,175
29	32	49	72	6	2,724	56	3,070
30	38	50	89	7	2,654	66	2,970
31	42	51	90	8	2,717	69	3,103
32	34	52	61	9	2,765	68	3,075
33	45	53	54	10	2,846	64	3,217
34	60	54	52	11	2,677	58	3,413
35	38	55	61	12	3,074	55	3,943
36	63	56	57	13	3,172	61	4,152
37	49	57	71	14	3,075	79	4,051
38	55	58	69	15	2,934	61	3,772
39	50	59	61	16	3,048	51	3,992
40	85	60	60	17	2,970	45	3,905
41	87	61	58	18	2,878	39	3,698
42	104	62	53	19	2,539	34	3,236
43	106	63	50	20	2,138	30	2,733

(2) 市町村別発生状況及び人口1万人当たりの発生率

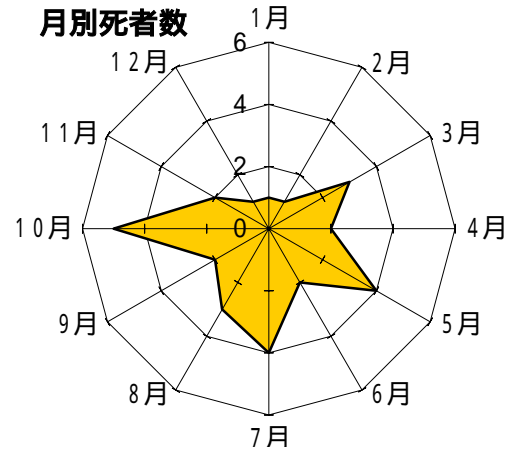
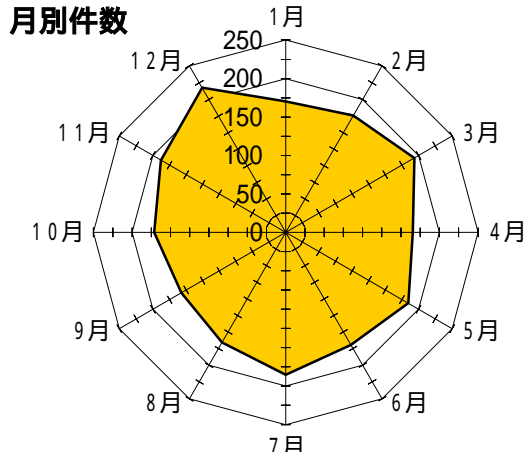
	発生件数		死者数		負傷者数		人口*	第一当居住地別	
		1万人当り		1万人当り		1万人当り		発生件数	1万人当り
岩美町	27	21.2		0.0	36	28.3	12,717	35	27.5
鳥取市	750	37.7	12	0.6	954	47.9	199,054	629	31.6
八頭町	38	20.1		0.0	51	27.0	18,879	74	39.2
若桜町	7	17.3		0.0	12	29.7	4,035	9	22.3
智頭町	13	15.9		0.0	24	29.4	8,158	15	18.4
湯梨浜町	32	18.5	1	0.6	42	24.3	17,293	34	19.7
三朝町	8	11.1	1	1.4	10	13.8	7,234	12	16.6
倉吉市	140	27.3	1	0.2	174	34.0	51,190	114	22.3
北栄町	40	25.6	1	0.6	51	32.7	15,600	39	25.0
琴浦町	64	34.1	1	0.5	91	48.5	18,779	52	27.7
大山町	56	30.9	3	1.7	82	45.3	18,103	58	32.0
日吉津村	24	75.0		0.0	31	96.9	3,199	9	28.1
米子市	742	50.0	4	0.3	916	61.8	148,281	552	37.2
南部町	20	16.9	1	0.8	28	23.6	11,862	50	42.2
境港市	115	32.2	2	0.6	136	38.1	35,671	128	35.9
伯耆町	32	27.0	1	0.8	46	38.7	11,871	54	45.5
江府町	12	35.1		0.0	16	46.7	3,423	9	26.3
日野町	11	28.1	1	2.6	25	63.9	3,912	10	25.6
日南町	7	12.4	1	1.8	8	14.1	5,654	7	12.4
合計	2,138	35.9	30	0.5	2,733	45.9	594,915	1,890	31.8

* 平成20年10月1日現在の推計人口(鳥取県統計課資料)

県外者	236
不明	12
総計	2,138

(3) 月別発生状況

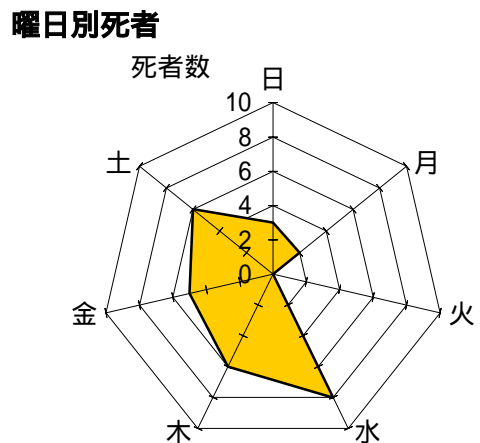
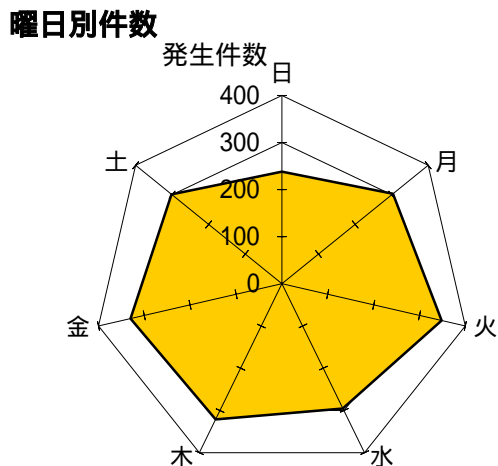
発生件数は、12月、3月の順に多く発生した。発生件数が200件を超えたのは12月だけであった。死者数は、10月が5人と最多であった。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生件数	170	175	193	165	184	169	185	165	157	171	187	217	2,138
死者数	1	1	3	2	4	2	4	3	2	5	2	1	30
負傷者数	227	215	246	219	231	208	242	241	199	208	229	268	2,733

(4) 曜日別発生状況

発生件数は、火曜日が最も多く、日曜日が最も少ない。死者数は、水曜日が8人と最も多く、火曜日は0人だった。

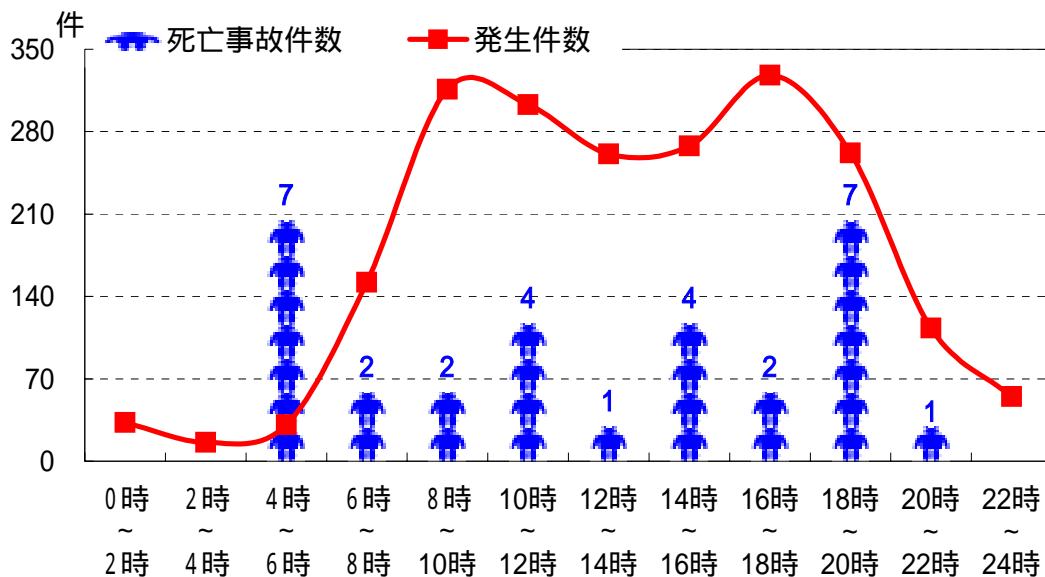


	日	月	火	水	木	金	土	合計
発生件数	238	304	348	295	321	330	302	2,138
死者数	3	2	0	8	6	5	6	30
負傷者数	358	377	431	349	396	397	425	2,733

(5) 時間別・昼夜別発生状況

ア 時間別

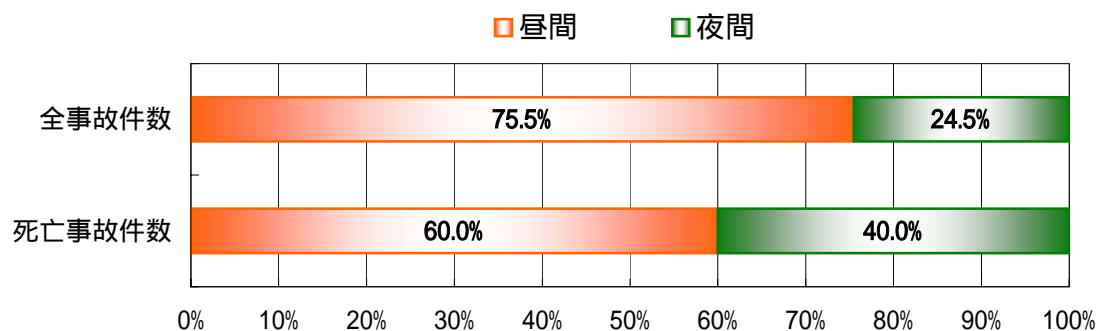
発生件数は、午前6時ころから増え始め、朝夕の通勤通学時間帯が最も多く発生している。
 死亡事故は、午後4時から午後6時までの2時間に約15.3%が発生している。



発生時間	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	合計
発生件数	33	16	31	152	316	303	261	268	328	262	113	55	2,138
死亡事故件数			7	2	2	4	1	4	2	7	1		30

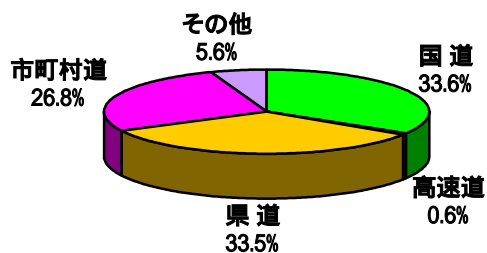
イ 昼夜別

全事故は75.5%が昼間に発生している。

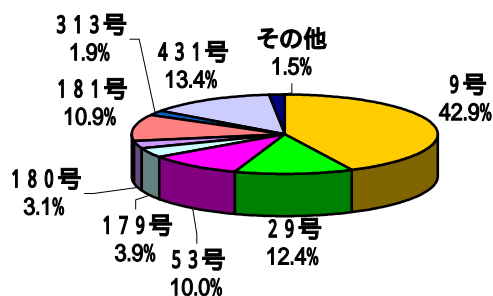


(6) 道路別発生状況

道路別発生割合



国道路線別発生割合

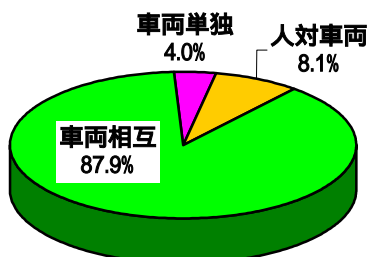


	国 道									計
	9号	29号	53号	179号	180号	181号	313号	431号	その他	
件数	308	89	72	28	22	78	14	96	11	718

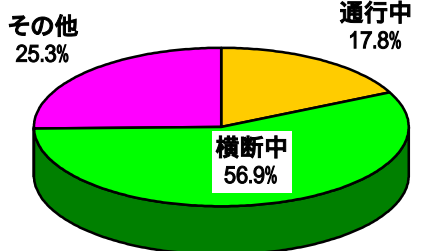
	高速道	県道			市町村道	その他	合計
		主要	一般	計			
件数	12	253	463	716	573	119	2,138

(7) 事故類型別発生状況

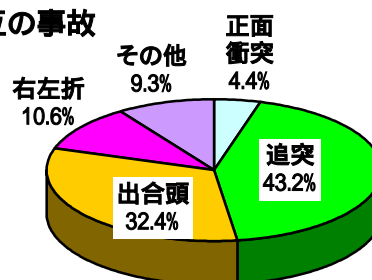
類型別発生割合



人対車両の事故



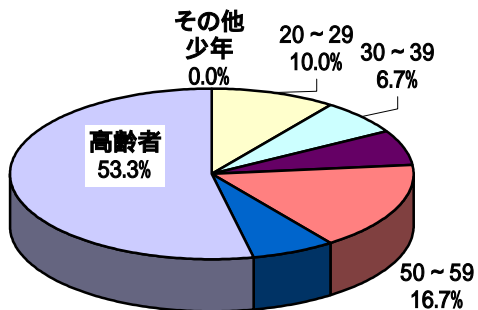
車両相互の事故



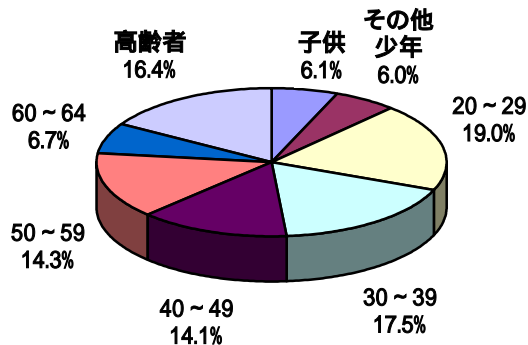
	人 対 車 両			車 両 相 互					車 両 単 独		列車	合計
	対面 背面 通行中	横断中	その他	正面 衝突	追突	出合頭	右左 折時	その他	工作物 衝突	その他		
件数	31	99	44	83	812	608	200	175	43	42	1	2,138

(8) 年齢層別死傷者数

年齢層別死者の割合



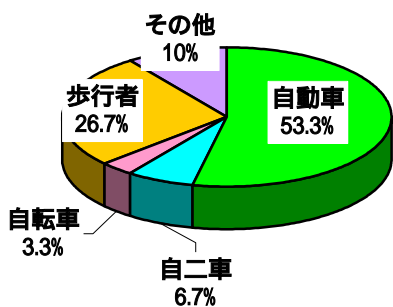
年齢層別負傷者の割合



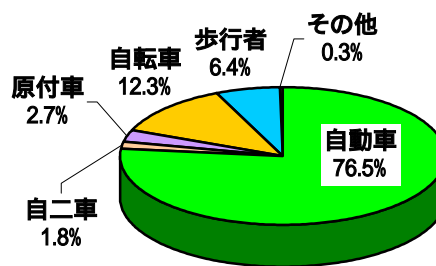
	子供	その他少年	20代	30代	40代	50代	60~64	高齡者	合計
死者数			3	2	2	5	2	16	30
負傷者数	167	163	518	477	385	390	184	449	2,733

(9) 状態別死傷者数

状態別死者の割合



状態別負傷者の割合



	自動車		自二車		原付車		自転車		歩行者	その他	合計
	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗			
死者数	12	4	2				1		8	3	30
負傷者数	1,519	573	46	2	74		334	2	174	9	2,733

3 子どもの交通事故

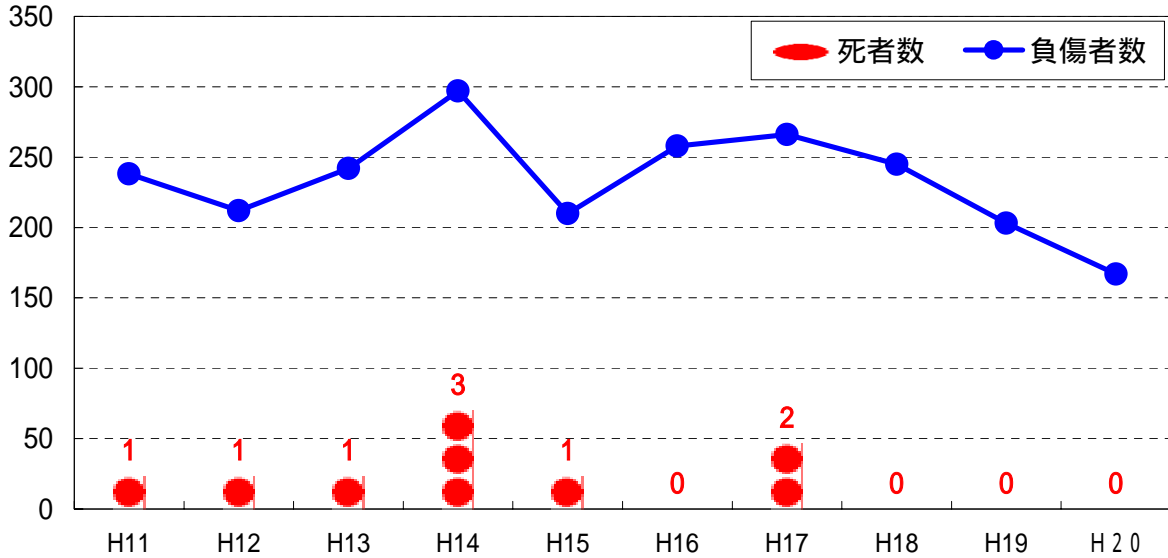
(1) 子どもの交通事故の推移

負傷者数は、平成11年から200人を超える水準で推移している。

死者は、平成19年に続き0人であった。

(注、子どもとは、中学生以下)

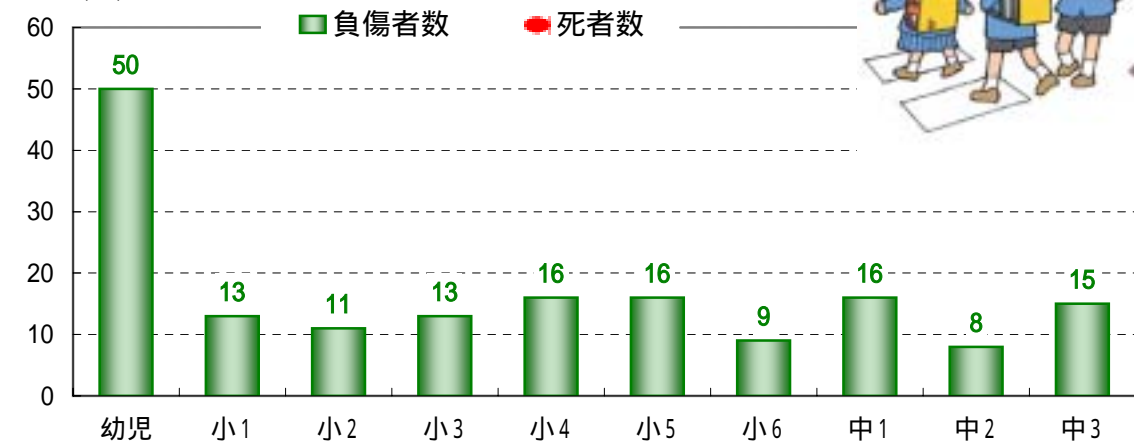
負傷者(人)



	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
死者数	1	1	1	3	1		2			
負傷者数	238	212	242	297	210	258	266	245	203	167

(2) 学齢別死傷者数

負傷者(人)



	幼児	小学生						中学生			合計	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年		
死者数												
負傷者数	50	13	11	13	16	16	9	16	8	15	167	

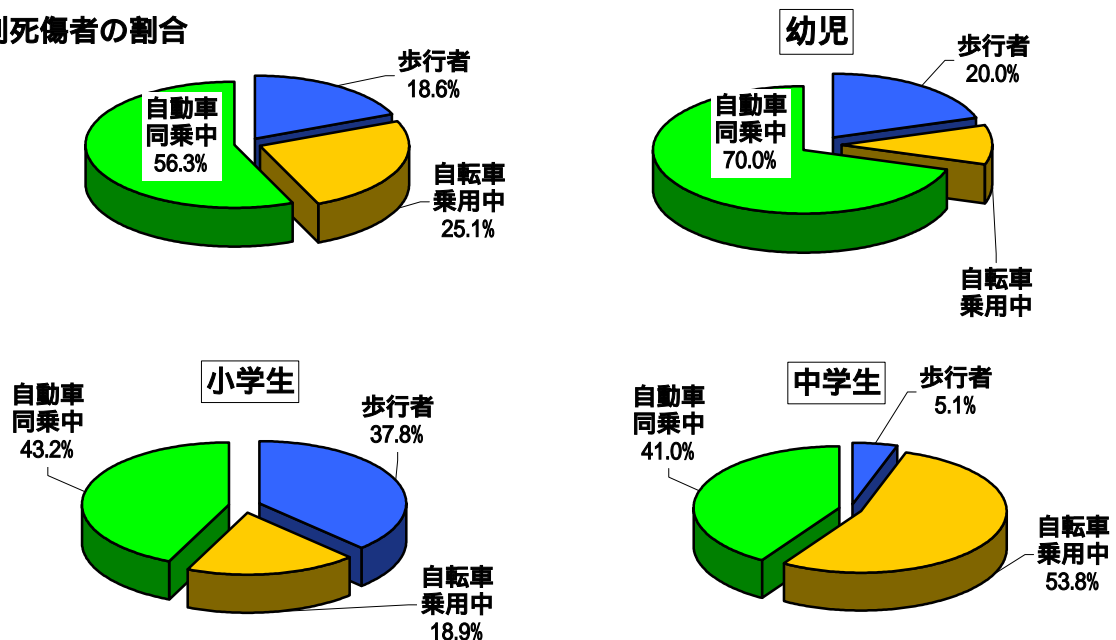
(3) 状態別死傷者数

子どもの死傷者数を状態別で見ると、全体では自動車同乗中が半数以上を占めている。

学齢別に見ると、幼児は自動車同乗中が約7割を占め、次いで歩行者、自転車の順となっている。

中学生は、自転車乗用中が5割を占めている。

状態別死傷者の割合



	歩行者	自転車		自動車		二輪車		合計
		運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	同乗中	
死者数	幼児							
	小学1~3							
	小学4~6							
	中学生							
	計							
負傷者数	幼児	10	3	2	35			50
	小学1~3	14	7		16			37
	小学4~6	5	9		27			41
	中学生	2	21		16			39
	計	31	40	2	94			167

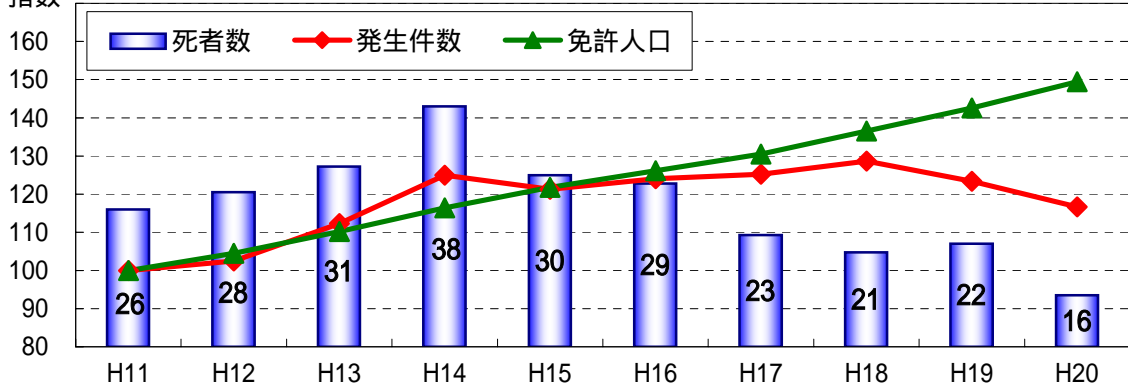
4 高齢者の交通事故

(1) 高齢者の交通事故の推移

高齢死者は、前年に比べ6人の減少。全死者に占める割合は53.3%である。

高齢者が第1当事者の事故は、前年に比べ23件の減少。

指数



* 発生件数は高齢者が第1当事者の事故件数。指数は平成11年を100とする。

	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
発生件数	325	333	365	406	394	403	407	418	401	379
死者数	26	28	31	38	30	29	23	21	22	16
負傷者数	473	573	571	560	542	542	577	558	510	449
高齢者免許人口	42,842	44,752	47,209	49,864	52,159	54,022	55,917	58,491	61,063	64,029

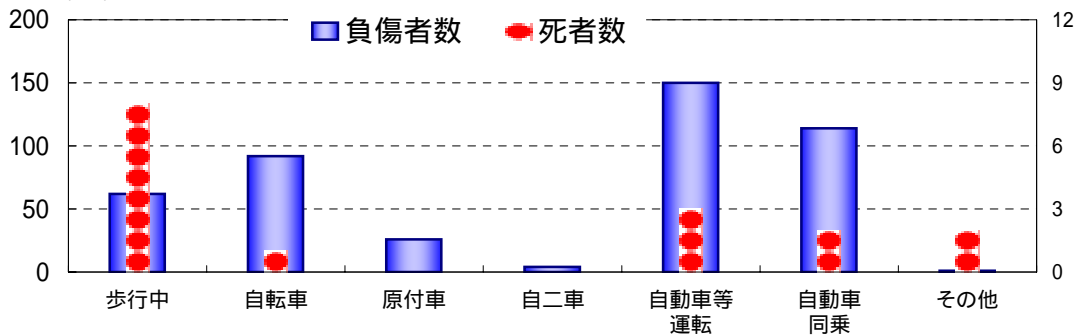
(2) 状態別死傷者数

高齢者の状態別死者数は、歩行者・自転車乗用中が9人で、高齢死者の56%を占めている。

負傷者は、自動車乗用中が59%を占めている。

負傷者(人)

死者数(人)

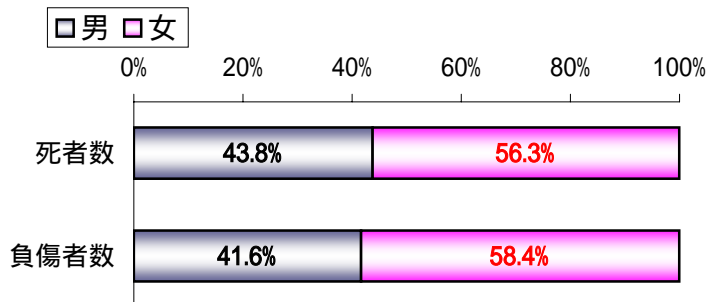


	歩行者	自転車乗用中	原付乗用中	自二車乗用中	自動車等運転中	自動車同乗中	その他	合計
死者数	8	1			3	2	2	16
構成率	50.0%	6.3%			18.8%	12.5%	12.5%	100%
負傷者数	62	92	26	4	150	114	1	449
構成率	13.8%	20.5%	5.8%	0.9%	33.4%	25.4%	0.2%	100%

(3) 男女別死傷者数

男女別では、死者・負傷者とも女性が多い。

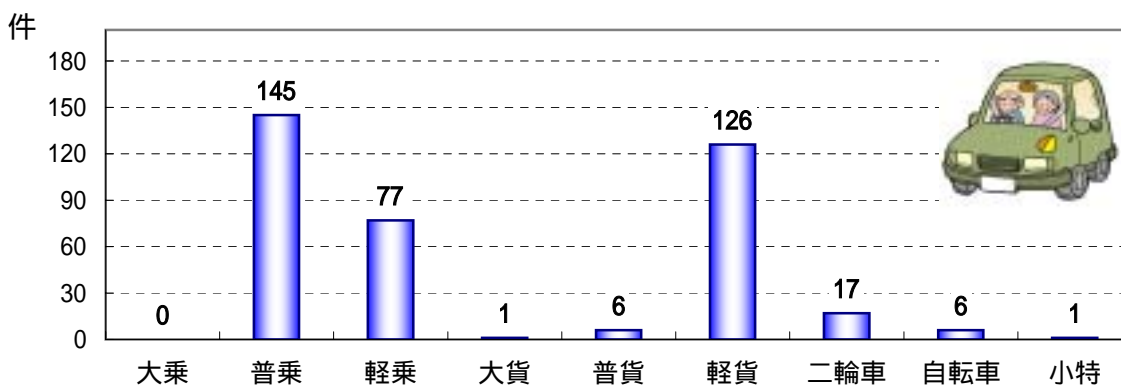
	死者数	負傷者数
男	7	187
構成率	43.8%	41.6%
女	9	262
構成率	56.3%	58.4%
合計	16	449



(4) 高齢者(第1当)事故件数

高齢者が第1当事者事故の車種別では、普通乗用自動車が多く、次いで軽四輪貨物自動車、軽四輪乗用自動車の順となっている。

事故類型別では、出合頭、追突の順に多い。



ア 第一当事者車種別・男女別

	大型乗用	普通乗用	軽四乗用	大型貨物	普通貨物	軽四貨物	自二車(含原付)	自転車	小特	合計
発生件数		145	77	1	6	126	17	6	1	379
男		124	47	1	6	101	8	3	1	291
女		21	30			25	9	3		88

イ 事故類型別



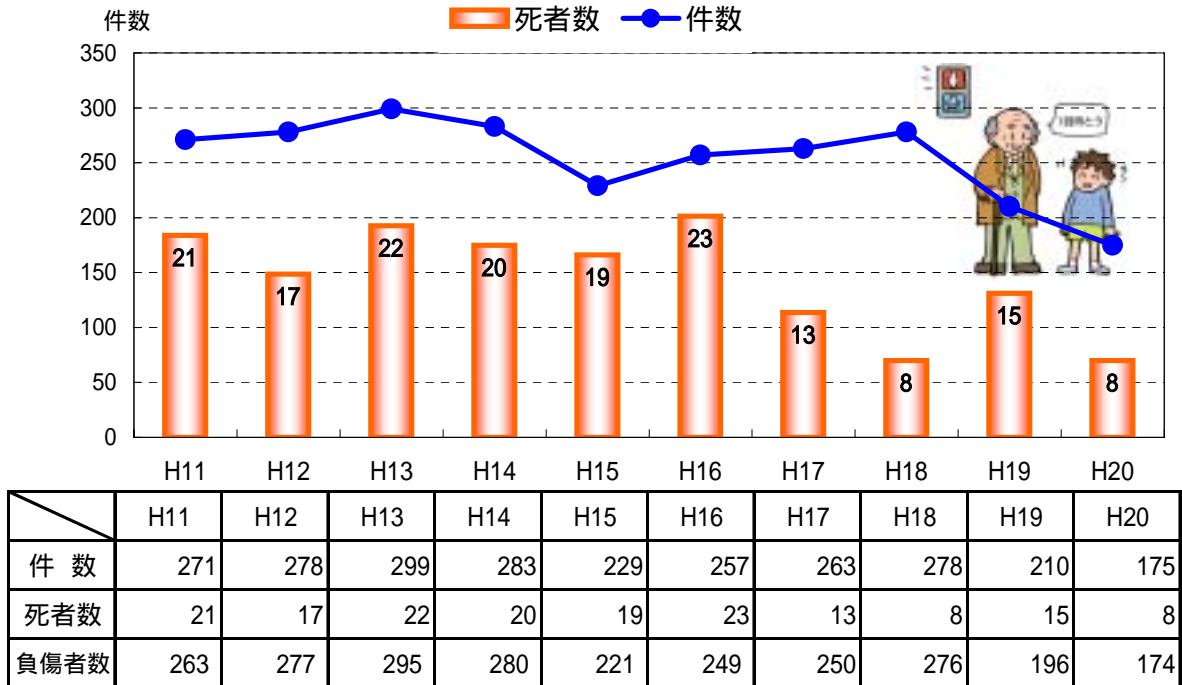
	人対車両		車両相互				単独	踏切	合計
	横断中	その他	正面衝突	追突	出合頭	その他			
発生件数	13	20	20	94	125	83	24	379	

5 歩行者の交通事故

件数は、歩行者の関わった事故件数、死傷者数は、歩行中の死傷者数

(1) 歩行者の交通事故の推移

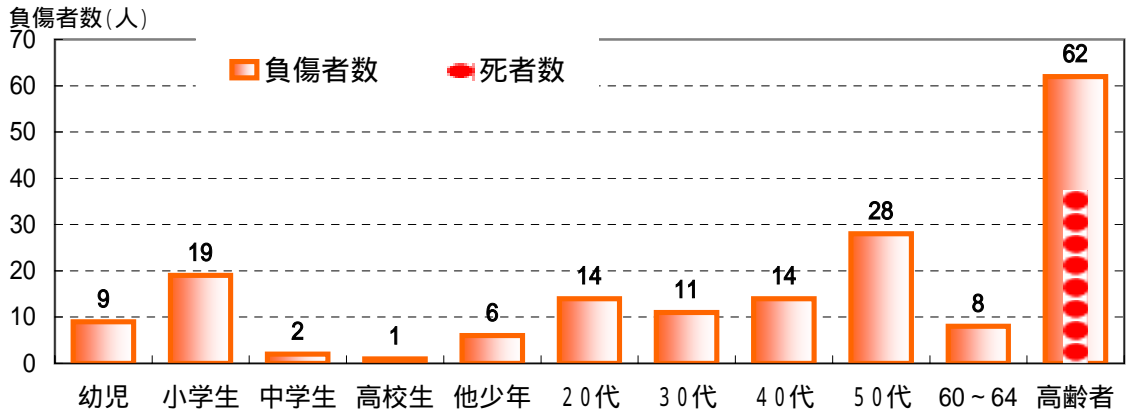
件数、死傷者数とも減少した。



2(7)の「人对車両」は174件ですが、車両単独の関係者として歩行者1名あり。

(2) 年齢層別死傷者数

死者・負傷者とも高齢者が多い。



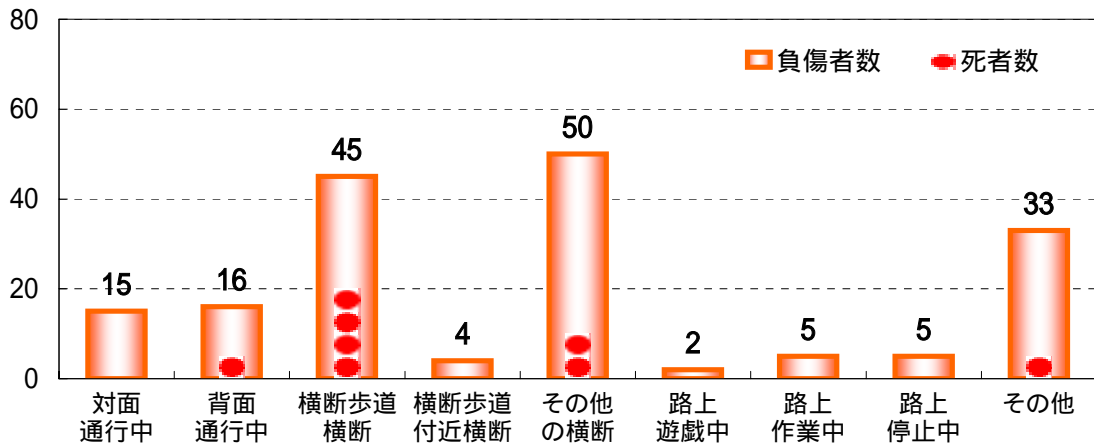
	小学生	高校生等少年	20代	30代	40代	50代	60~64	高齢者	計
件数	30	6	16	11	14	24	11	70	182
死者数	0	0	0	0	0	0	0	8	8
負傷者数	30	7	14	11	14	28	8	62	174

* 同一事故でも複数の歩行者が死傷した場合には件数が重複計上されるため、実件数の175件を上回っています。(重複するもの5件7名)

(内訳) 幼児・小学生・50代1件、幼児・小学生1件、20代・幼児1件、小学生2名1件
20代3名1件

(3) 類型別では、死者、負傷者とも横断中の事故が多い。

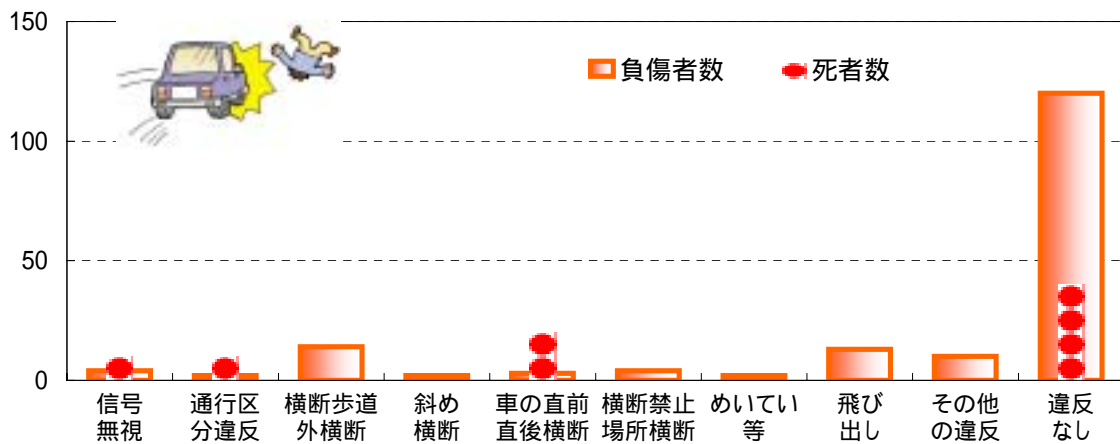
負傷者(人)



	対面通行中	背面通行中	横断歩道横断	横断歩道付近横断	その他の横断	路上遊戯中	路上作業中	路上停止中	その他	合計
件数	15	16	45	4	50	2	5	5	33	175
死者数		1	4		2				1	8
負傷者数	15	17	42	4	50	2	5	5	34	174

(4) 違反別死者では、車両の直前直後の横断が多い。

負傷者(人)



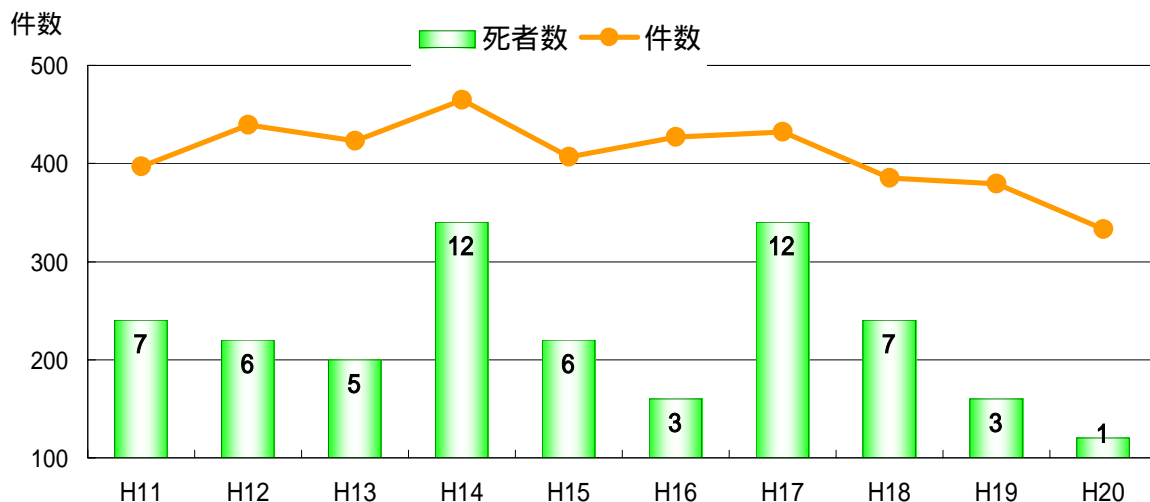
	信号無視	通行区分違反	横断歩道外横断	斜め横断	車の直前直後横断	横断禁止場所横断	めいてい等	飛び出し	その他の違反	違反なし	合計
死者数	1	1			2					4	8
負傷者数	4	2	14	2	3	4	2	13	10	120	174

6 自転車の交通事故

～件数は、自転車の関わった事故件数、死傷者数は、自転車乗用中の死傷者数

(1) 自転車の交通事故の推移

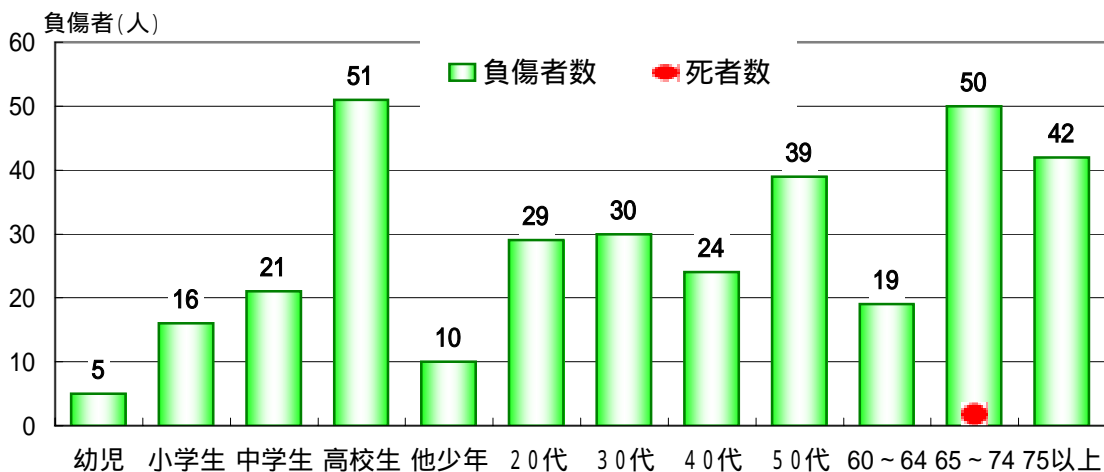
自転車乗用中死者数は、3年連続で減少した。



	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
発生件数	397	439	423	465	407	427	432	385	379	333
死者数	7	6	5	12	6	3	12	7	3	1
負傷者数	395	441	417	461	405	430	419	378	371	336

(2) 年齢層別死傷者数

年齢別死傷者は、高齢者・高校生と50代が多い。



	子供	高校生 等少年	20代	30代	40代	50代	60～64	高齢者	合計
件数	42	61	29	30	24	40	19	93	338
死者数	0	0	0	0	0	0	0	1	1
負傷者数	42	61	29	30	24	39	19	92	336

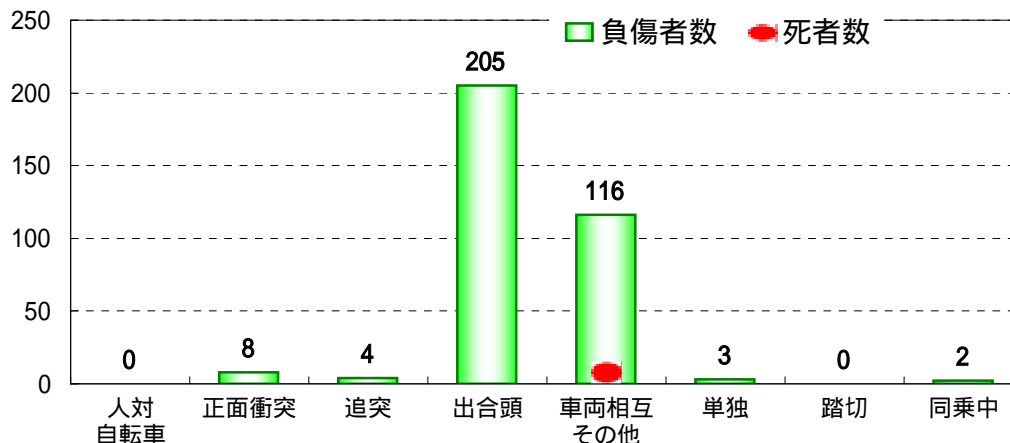
* 同一事故でも複数の自転車利用者が死傷した場合には件数が重複計上されるため、合計が自転車事故の実件数333件を上回っています。(重複するもの5件5名)

(内訳) 高校生2名1件、幼児・40代1件、幼児・30代1件、30代2名1件、50代・高齢者1件

(3) 事故類型別死傷者数

事故類型別では、出合頭が最も多く、半数以上を占めている。

負傷者(人)



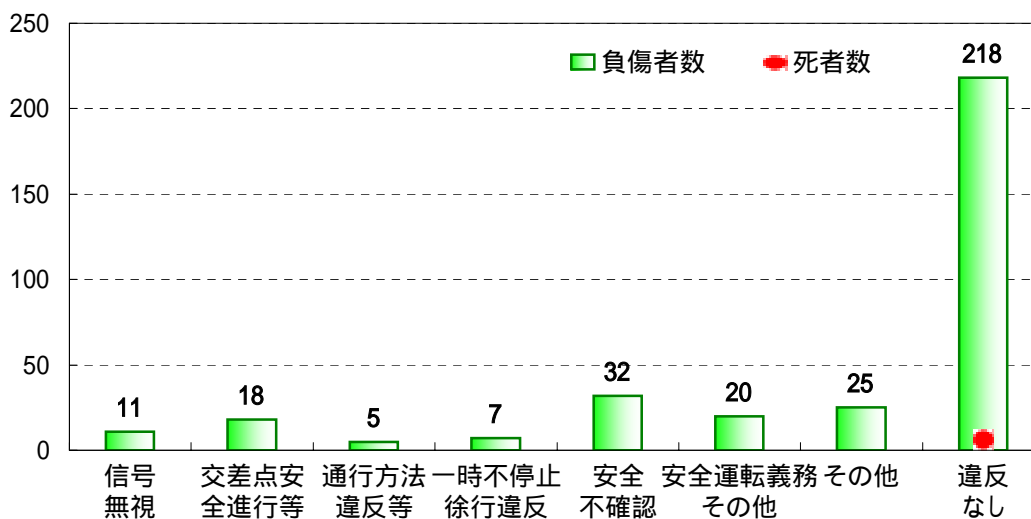
	人対自転車	車両相互				単独	踏切	合計	うち同乗中
		正面衝突	追突	出合頭	その他				
件数		7	4	204	115	3		333	
死者数					1			47	
負傷者数		8	4	205	116	3		336	2

同乗中…いずれも幼児、出合頭1件、車両相互その他1件

(4) 自転車の違反別死傷者数

自転車の違反別では、交差点安全進行違反、安全不確認が目立つ。

負傷者(人)



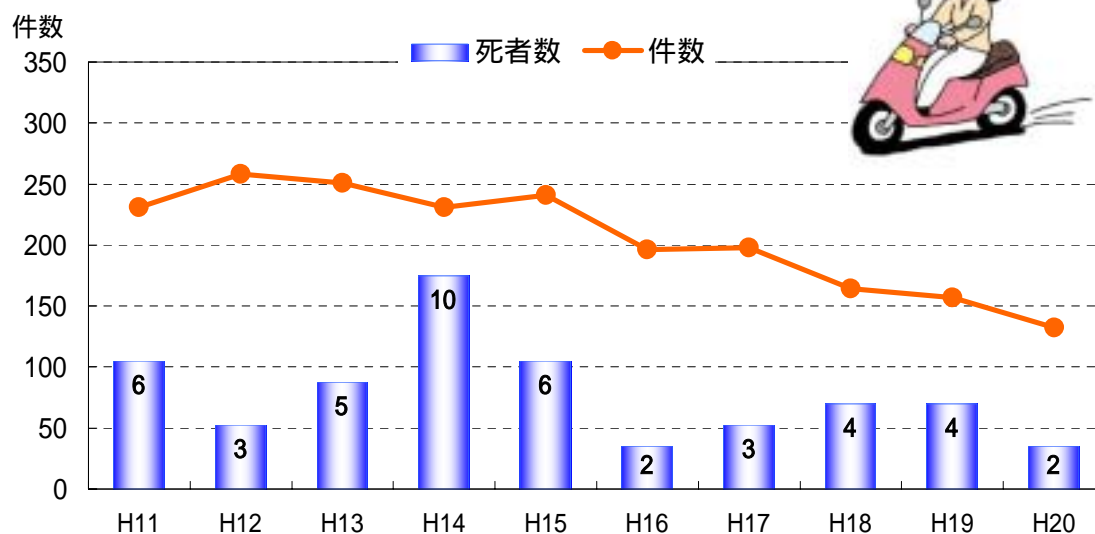
	信号無視	交差点安全進行等	通行方法違反等	一時不停止徐行違反	安全運転義務		その他	違反なし	計
					安全不確認	その他			
死者数								1	1
負傷者数	11	18	5	7	32	20	25	218	336

7 二輪車(自動二輪・原付)の交通事故

～件数は、自二車・原付の関わった事故件数、死傷者数は、自転車乗用中の死傷者数

(1) 二輪車の交通事故の推移

二輪車事故は減少傾向にある。

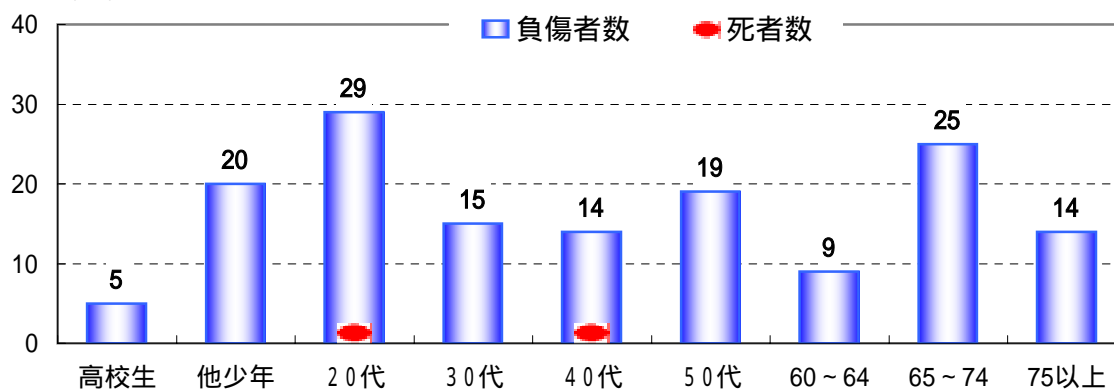


	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
件数	231	258	251	231	241	196	198	164	157	132
死者数	6	3	5	10	6	2	3	4	4	2
負傷者数	207	242	236	211	230	184	181	147	150	122

(2) 年齢層別死傷者数(二輪車乗車中)

負傷者は、20歳代と高齢者が多い。

負傷者(人)



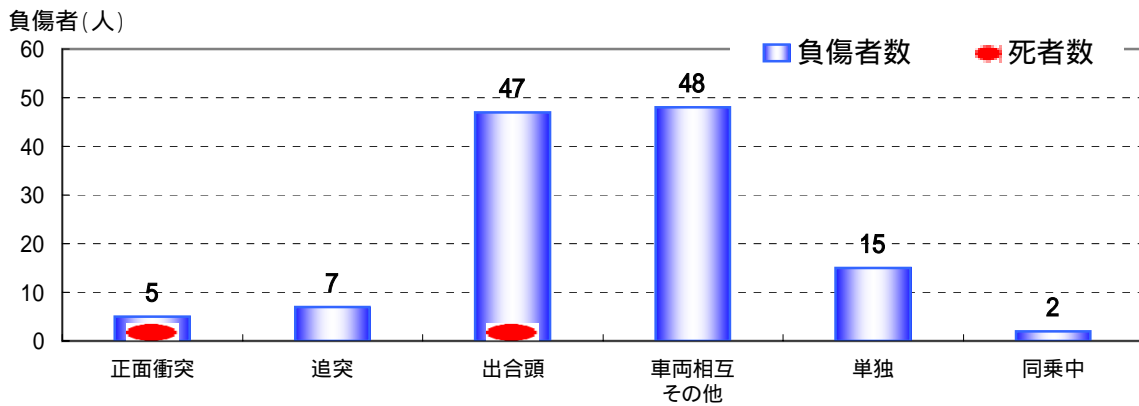
	高校生	その他の少年	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	高齢者	合計
件数	4	16	29	11	20	18	6	31	135
死者数	0	0	1	0	1	0	0	0	2
負傷者数	2	14	26	11	18	16	5	30	122

* 同一事故で、複数の二輪車乗車中の者が死傷した場合には件数が重複されるため、合計が二輪車事故の実件数の132件を上回っています。(重複するもの3件3名)

(内訳) 20代・10代1件、50代・30代1件、40代・20代1件

(3) 事故類型別死傷者数

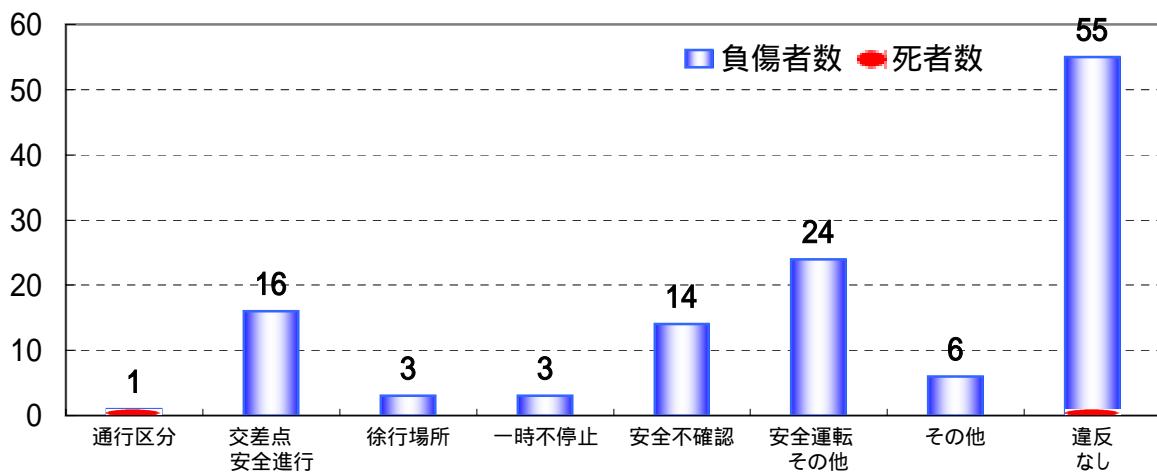
事故類型別では、出合頭が最も多く、約半数を占めている。



	人対車両	車両相互				単独	踏切	合計	うち同乗中
		正面衝突	追突	出合頭	その他				
件数	1	7	10	53	47	14		132	
死者数		1		1				2	
負傷者数		5	7	47	48	15		122	2

(4) 二輪車の違反別死傷者数

自転車の違反別では、交差点安全進行違反、安全不確認が目立つ。

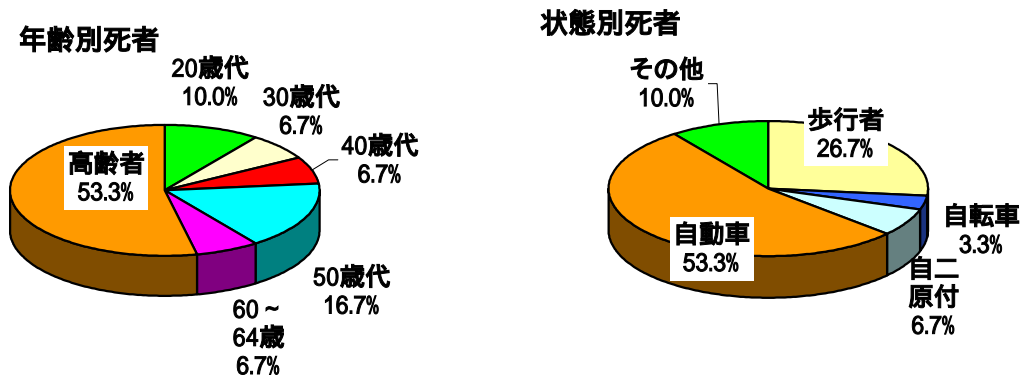


	通行区分	交差点安全進行等	徐行場所	一時不停止	安全運転義務		その他	違反なし	計
					安全不確認	その他			
件数	3	16	3	3	18	31	7	52	133
死者数	1							1	2
負傷者数	1	16	3	3	14	24	6	55	122

8 交通死亡事故発生状況

(1) 年齢別・状態別死者数

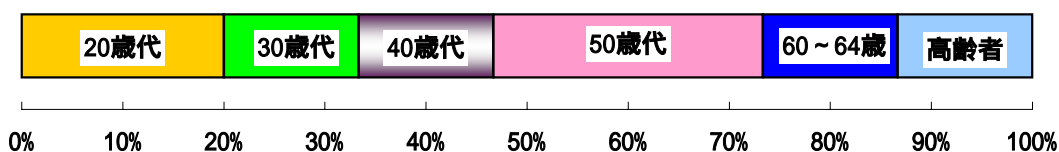
死者の年齢別では、高齢者が16人・53.3%と最も多く、次いで50歳代、20歳代の順になっている。
状態別では、自動車乗車中が、次いで歩行者が多い。



	子供	高校生	他の少年	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	高齢者	合計
歩行者									8	8
自転車									1	1
自二・原付				1		1				2
自動車				2	2	1	5	2	4	16
その他									3	3
合計				3	2	2	5	2	16	30

(2) 第1当事者の年齢層別・状態別件数

死亡事故の第1当事者の年齢別では、50歳代が8人で最も多い。
状態別では、自動車運転中がほとんどである。

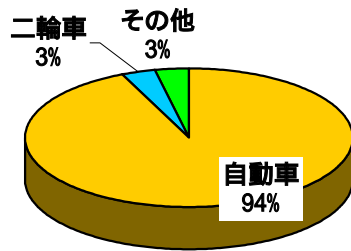


	高校生	他の少年	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	高齢者	合計
自動車			5	4	4	8	4	3	28
自二・原付			1						1
自転車									
その他								1	1
合計			6	4	4	8	4	4	30

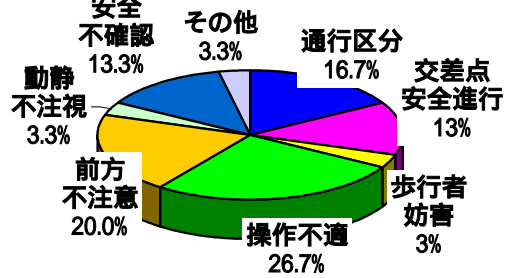
(3) 第1当事者の状態別・違反別件数

違反別では、操作不適が最も多く、26.7%を占めている。

第1当事者の状態別



第1当事者の違反別



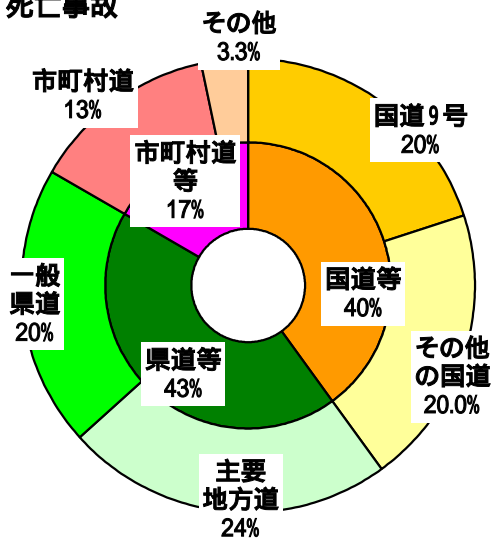
	通行区分	交差点安全進行	歩行者妨害	操作不適	前方不注意	動静不注意	安全不確認	その他	合計
件数	5	4	1	8	6	1	4	1	30

(4) 路線別・道路形状別件数

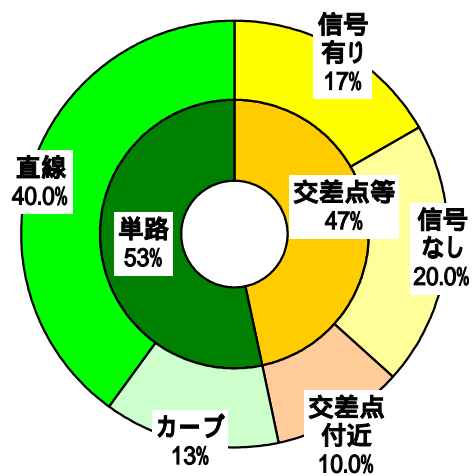
路線別では、県道が43%を占めている。

道路形状別では、単路・直線での事故が最も多く、40%を占めている。

路線別
死亡事故



道路状態別
死亡事故



	高速道	国 道					県道	市町村道	その他	計
		自専道	国道9号	国道29号	国道53号	その他の国道				
件数		2	6	1	1	2	13	4	1	30

	交差点等				単路			踏切	その他	計
	信号有り	信号なし	交差点付近	計	カーブ	直線	計			
件数	5	6	3	14	4	12	16			30

平成20年版

図 解 交 通 年 鑑

鳥取県警察本部交通部交通企画課

鳥取市東町1 - 271 TEL 0857-23-0110
